

## 教員の養成に係る教育の質の向上に係る取組

### ・「三島村小中学校教育現場体験」

教職課程履修生を村の公立学校で受け入れ、離島における教育及び生活体験・交流等を通して三島村の教育課題の解決等に資する活動を展開し、三島村活性化の具現化を図る提案等を行っている。この取り組みで学んだ学生の多くが教師となり、離島や中山間地の多い鹿児島県の学校で活躍している。

### ・「学校支援ボランティア活動」

鹿児島市が未来を担う子どもたちを地域で育てる「学生支援ボランティア事業」として、広く一般人や大学生などに呼びかけて、学校支援を行うものである。学生は、近隣の小中学校に自分の空いている時間を登録しておき、要請校の要請に応じて出向き支援をする。特に教育活動の中で学習や行動に配慮を要する児童生徒の活動を支援する。

### ・「障がい児・者の福祉施設等のボランティア活動」

学生が介護等実習や福祉実習等で現場体験した施設や自分が居住する近隣の特別支援学校や社会福祉施設等の催す行事(運動会や講演会など)でスタッフ補助として運営にあたり、学生が児童・生徒をサポートするボランティア協力を行っている。

### ・「八き地の小学校での支援活動」

学生が、学外ゼミ活動として、八き地の小学校に出向き学校行事等に参加し、小規模校での複式授業の参観や学習支援などを体験して鹿児島県における平均的な教育状況を理解する機会としている。また、地域住民等との交流を深めることで過疎地域の活性化の一翼を担っている。

### ・「高校訪問・授業参観(同一学園高等学校・中学校)」

中高の教職課程に所属する全ての学生が同一学園である鹿児島高等学校、鹿児島修学館中学・高等学校を訪問し、実際の教育現場で学ぶ場を設けている。各教科の授業を参観するだけでなく、管理職の講話や授業者との対話を通じて、現場の実状と教職の魅力を知る機会となっている。

### ・「教育実習報告会」

教育実習を終えた4年生が下級生に向けて実習の実際や心構えを伝える報告会を開催している。教職生が一堂に会する全体会と教科に分かれての分科会によって、実習の全体像や魅力、教科別に留意すべきこと等をきめ細やかに伝える場を設けている。

### ・鹿児島県総合教育センターとの連携

本学は鹿児島県総合教育センターと教育に関する諸課題及び教員の資質・向上に関する事項について、年2回連携協議会を開催している。また、本学の講義をセンター職員が担当し、教育の質向上を図っている。

### ・鹿児島市教育委員会との連携

本学は鹿児島市教育委員会と教職を目指す学生を連携して育てることを目的に連携協定を締結している。本学が開設する講義等に市教委が講師を派遣したり、鹿児島市立の小中学校での教育活動に本学学生が参加したりすることを通じて、今まで以上に連携・協力を深め、教職人材の育成を目指している。